

ご使用に際して、この説明書を必ず読んで下さい。
また、必要な時に読めるよう本剤とともに保管して下さい。

辛夷清肺湯

(しんいせいはいとう)

第2類医薬品

本剤は、中国明時代の古典「外科正宗」に収載されている辛夷清肺湯に準拠して製造された煎薬用の紙パック剤です。

⚠ 使用上の注意

相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人。
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
(4) 胃腸虚弱で冷え症の人。

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
消化器	食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のたるさ、食欲不振等があらわれる。
腸間膜静脈硬化症	長期の服用により、腹痛、下痢、便秘、腹部膨満等が繰り返しあらわれる。

3. 1ヵ月位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

【効能・効果】

鼻づまり、慢性鼻炎、蓄膿症。

【用法・用量】

大人（15才以上）は1包（1日量）につき水400mLを加えあまり強くない火にかけ200mLに煮つめ、紙袋とともに煎じかすを取り去り、食前1時間前又は食間空腹時に温服して下さい。小人（15才未満2才以上）は同様に煎じ、下記の量を食間空腹時に温服して下さい。

年 齢	1包(1日量) 煎じ液	1 日服用回数	年 齢	1包(1日量) 煎じ液	1 日服用回数
大人(15才以上)	全量	3~2回に分けて	4才未満 2才以上	1/3量	3回に分けて
15才未満 7才以上	2/3量	3回に分けて	2才未満	服用しないこと	
7才未満 4才以上	1/2量				

【用法・用量】に関する注意

- (1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
(2) 用法・用量を厳守すること。

【成分・分量】 [本品 1包 (1日量) 27.0 g 中]

日本薬局方 チモモ	3.0 g	日本薬局方 シヨウマ	1.0 g
日本薬局方 オウゴン	3.0 g	日本薬局方 シンイ	2.0 g
日本薬局方 サンシ	3.0 g	日本薬局方 ピワヨウ	2.0 g
日本薬局方 バクモンドウ	5.0 g	日本薬局方 ピヤクゴウ	3.0 g
日本薬局方 セツコウ	5.0 g		

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
(2) 小児の手の届かない所に保管すること。
(3) 他の容器に入れ替えないこと。
(4) 煎じ葉は腐敗しやすいので、冷暗所又は冷蔵庫等に保管し、服用時に再加熱して服用すること。



【問い合わせ先】

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお願い申上げます。

東洋漢方製薬株式会社「お客様相談室」

電話 0120-00-1040

受付時間 9：00～17：00（土、日、祝日を除く）

副作用被害救済制度の問合せ先
(独) 医薬品医療機器総合機構
電話 0120-149-931

製造販売元

東洋漢方製薬株式会社

〒584-0022 大阪府富田林市中野町東2丁目1番16号